

科目区分	専門教育科目	科目名	人間関係とコミュニケーション		科目コード	40101	担当者	荒木正平	
対象学生	介護福祉士コース1年生	学期区分	前期	単位数	2	卒業要件	必修		
						免許・資格要件	介護福祉士必修		
科目の主題						成績評価の方法と割合			
ここでは、自分自身と他者との関係づくりのために必要なコミュニケーションに関する知識と理解を深め、個別具体的な信頼関係を形成する技術を学ぶための基礎を固めていきます。						定期試験 (60%) 提出物 (30%) 受講態度 (10%)			
科目の到達目標						教育目標に基づく学修成果の到達目標			
						誠実な人柄と人間力 (尽心)	高度な知性と創造力 (創造)	明確な意志と実践力 (実践)	
1.	個々人が構成している認知世界について、基礎的な理解を深める。						○		
2.	人間関係形成のために、援助の対象となる人々について理解する。					○	○		
3.	人間関係についての様々な捉え方を概観し、基礎的な理解を深める。						○	○	
4.	コミュニケーションの定義や目的など、基礎的知識を身につける。					○	○		
5.	コミュニケーションに関する様々な理論や技法を理解する。					○	○	○	
授業方法									
教科書を中心に、参考資料やDVD、演習なども適宜使用しながら授業を進める。									
準備学修 (予習、復習等に必要な時間または具体的な学修内容)									
予習として、教科書を授業までに読んでおくこと。復習には、配付資料やレジュメ・ミニテストなども活用し、理解を深めるように努める。									
授業計画									
第1回	関係作りのための人間の理解Ⅰ：個々人の認知世界、ドラマとしての人生								
第2回	関係作りのための人間の理解Ⅱ：ストレスとはなにか、援助の対象者を理解する								
第3回	人間関係の形成Ⅰ：発達と人間関係① エリクソンの理論								
第4回	人間関係の形成Ⅱ：発達と人間関係② エリクソンの理論								
第5回	人間関係の形成Ⅲ：発達と人間関係③ その他の主要な理論								
第6回	人間関係の形成Ⅳ：さまざまな人間関係① エコロジカルな視点、集団力学の視点								
第7回	人間関係の形成Ⅴ：さまざまな人間関係② 対人援助職におけるバーンアウト								
第8回	コミュニケーションの基礎Ⅰ：コミュニケーションとはなにか								
第9回	コミュニケーションの基礎Ⅱ：コミュニケーションの目的と方法								
第10回	コミュニケーションの基礎Ⅲ：コミュニケーションと環境①								
第11回	コミュニケーションの基礎Ⅳ：コミュニケーションと環境②								
第12回	コミュニケーションの技法と実際Ⅰ：ロジャースの理論								
第13回	コミュニケーションの技法と実際Ⅱ：生活場面面接の技法、認知行動療法								
第14回	コミュニケーションの技法と実際Ⅲ：介護現場におけるコミュニケーション技法①								
第15回	コミュニケーションの技法と実際Ⅳ：介護現場におけるコミュニケーション技法②								
教科書・参考書					受講生へのメッセージ				
新・介護福祉士養成テキスト「人間の理解」中央法規出版					講義を中心に授業を進めますが、適宜コミュニケーション場面を意識した演習も取り入れ、基礎的知識の定着を図りたいと考えています。積極的な授業参加を期待しています。				